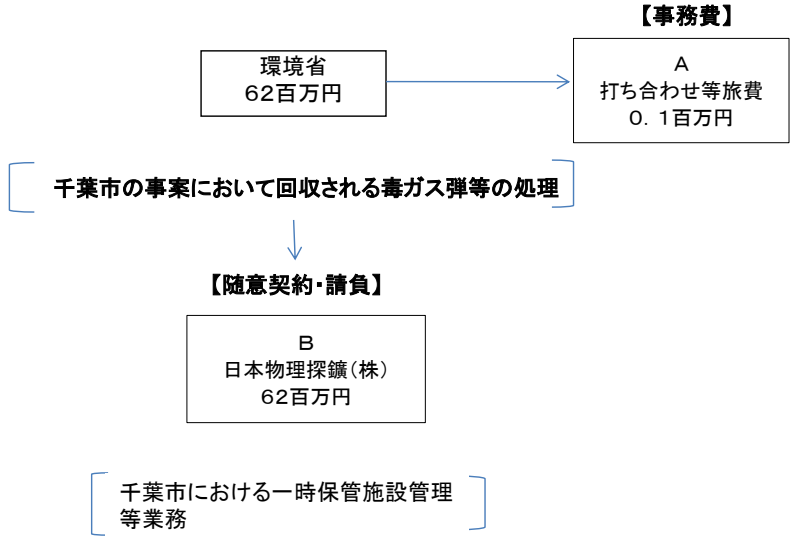


平成24年行政事業レビューシート (環境省)

事業名	千葉市における事業に係る旧軍毒ガス弾等対策	担当部局庁	環境保健部	作成責任者				
事業開始・終了(予定)年度	平成19年度～平成23年度	担当課室	環境リスク評価室	戸田 英作				
会計区分	一般会計	施策名	6-5 国内における毒ガス弾等対策					
根拠法令(具体的な条項も記載)	「国内における毒ガス弾等に関する今後の対応方針について」(平成15年12月16日閣議決定)	関係する計画、通知等	-					
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	千葉県千葉市において、平成19年に民間農場から旧軍毒ガス弾の可能性のある砲弾が4発発見されたことを受けて、当該民間農場内で物理探査が可能な範囲において検知・発掘・回収された砲弾を安全に一時保管し、また、無害化処理施設が完成次第無害化処理を実施することにより、旧軍毒ガス弾等による被害の未然防止を図ることを目的とする。							
事業概要(5行程度以内。別添可)	閣議決定に基づき、民有地において旧軍毒ガス弾等が発見された場合には、環境省が防衛省と協力して、警察庁及び消防庁と連携しつつ、掘削、運搬、保管、処理等を行うこととなっている。平成19年に旧軍毒ガス弾の可能性のある砲弾が発見された千葉市の事業については、平成20年度に実施した物理探査の結果を踏まえて平成21年度に実施した物理探査検知点の掘削確認調査により、発掘・回収された旧軍毒ガス弾の可能性のある砲弾は発見現場に設置した一時保管施設において安全に保管した。そして、平成23年度、当該砲弾の無害化処理施設を設置し、専門家による砲弾の鑑定結果を踏まえ、無害化処理を実施・完了した。一部、平成24年度(繰越)において、処理施設用地の原状回復等を行う。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額(単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
	予算の状況	当初予算	0	40	4,708	0	-	
		補正予算	0	0	△ 2,883	0		
		繰越し等	971	0	△ 1,654	1,654		
		計	971	40	171	1,654	-	
	執行額	532	39	62				
	執行率(%)	55(%)	98(%)	36(%)				
成果目標及び成果実績(アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値(年度)
	平成21年度は砲弾を安全に発掘・回収した。平成22年度は毒ガス弾の可能性のある砲弾の無害化処理に関する技術的検討を行い、23年度は千葉県千葉市内の千葉県有地に無害化処理施設を設置し、処理が完了した。このような事業の性格から、定量的な成果目標の提示は困難である。		成果実績					
			達成度	%				
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	平成21年度は砲弾を安全に発掘・回収した。平成22年度は毒ガス弾の可能性のある砲弾の無害化処理に関する技術的検討を行い、23年度は千葉県千葉市内の千葉県有地に無害化処理施設を設置し、処理が完了した。このような事業の性格から、定量的な成果目標の提示は困難である。		活動実績(当初見込み)			()	()	()
単位当たりコスト	(円/)	算出根拠						
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
				事業の完了によるもの(平成23年度限りの経費)。				
	計							

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	平成15年の閣議決定に基づき、民有地において旧軍毒ガス弾等が発見された場合には、環境省等関係省庁が協力・連携しつつ、掘削、運搬、保管、処理等を行うこととされている。 不用率が高いのは、平成24年度への繰越し部分について、一般競争入札により低入札価格調査基準価格を下回る価格により落札した者と契約したことによる入札残及び事業実施に伴い、当初計画を下回る事業個所が生じたことによる。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	本業務における一時保管施設での保管は、責任の所在を明確にするため、旧軍毒ガス弾の可能性の高い砲弾の掘削、運搬、貯蔵までが密接不可分であること、また、万一の事態が発生した場合の迅速・的確な処置が必要であることという観点から、事業者を選定した。
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	平成15年の閣議決定に基づき、環境省が実施することとされている本件旧軍毒ガス弾の無害化処理を、安全・確実に行うことができた。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	-	※類似事業名とその所管部局・府省名	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	発掘・回収された毒ガス弾の可能性のある砲弾の無害化処理についての技術的な検討は平成22年度に実施し、その結果を踏まえ、平成22年度旧軍老朽化学兵器無害化処理施設設置及び無害化処理等業務の入札を実施し、同年度内に業者選定を完了している。当該無害化処理は平成23年度に実施・完了した(ただし、処理施設用地の原状回復等については、平成24年度(繰越)において行った。)		
予算監視・効率化チームの所見			
廃止	点検結果欄に記載のとおり、本事業については平成23年度限りで廃止とする。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
廃止	廃止		
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	213	平成23年行政事業レビュー	213

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 百万円)



支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人Aほか50件	国内における旧軍毒ガス弾等案件に係る老朽化化学兵器廃棄処理業務旅費	0.1	-	-
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	日本物理探鑛(株)	千葉市における一時保管施設管理及び原状回復等業務	58	随意契約	-
2	日本物理探鑛(株)	旧軍砲弾の密封梱包及び運搬等業務	4	1	92
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					